



ひとと自然が重なるところ

くじゅう

九重でじゅうじつ







“五感”で

“映え”を狙え！ 焼いて守る季節ごとの風景

山と人が創る！
四季の風景



くじゅうの山々は季節によって色が変わり、春は「黒」、夏は「青」、秋は「赤」、冬は「白」と言われています。春は植物を目覚めさせる野焼きの活動の「黒」です。夏は山一面の木々の「青」、秋は紅葉や様々な木々の紅葉の「赤」、冬は山々一面の降雪の「白」と自然の色が変わります。

そんな「くじゅう」には、豊かな自然の中に生きる動植物たちが生まれています。代表的な植物では「ミヤマキリシマ」「ヒゴタイ」「ススキ」、動物では「オオジシギ」や、「キュシュウエジゼミ」などのくじゅうのような環境でのみ生息しているものもいます。

焼いて守る！
くじゅうの自然

普段見ることが出来ない高山植物を見ることが出来る「くじゅう地域」では、毎年3月頃に野焼きが行われます。野焼きは美しい景観を守るためだけでなく、草原にしか生息しない動植物の保護を目的としています。草原を放置すると森へと変化していきます。次世代にくじゅうの美しい自然を残すために沢山の方々が奮闘しています。

春に野焼きをするためにくじゅうは春の色を「黒」と表現します。くじゅうの春を堪能してください。

※場所：大分県竹田市久住町



映えを狙え！
くじゅうの大冒険



阿蘇くじゅうでは、自然の物を使ったクラフト作りを始めとした魅力的な活動ができます。例えば、ススキを使って写真にあるような“ふくろう”を作ったり、ワクワクする活動が盛り沢山です。

また、くじゅうの雄大な自然にも劣らないほどの魅力的な指導員さんからお話を聞くこともできます。

<お問合せ先>

☆クラフト体験：九重ふるさと自然学校
TEL：0973-73-0001

感じる！ 超魅力的なくじゅうの

くじゅうの四季は春の野焼きから始まり、「春はくろなり・夏はあおなり・秋はあかなり・冬はしろなり」の色で象徴されており、春夏秋冬の変化が鮮やかで、訪れる人々が「目」「耳」「舌」「鼻」の感覚を刺激され、魅了されるのです。

- 目 …… 四季で景色が変わるくじゅう連山やタデ原湿原
- 耳 …… 風になびかれたススキや鳥、虫の鳴き声
- 舌 …… ブルーベリーや高原野菜などの九重の特産品
- 鼻 …… 桂の木の葉っぱのキャラメルのような甘い香り
かおり風景100選の野焼きの香り

四季折々で変わるくじゅう連山を見て、風になびかれたススキたちが発する音に耳を澄ませながら、動物たちやリンドウ、ヒゴタイなどのくじゅうならではの草木と触れ合うことができます。そして、草木それぞれの香りが私たちの心を満たしてくれるのです。そして、一日活動して疲れた体をくじゅうの自然が育てた食材たちが癒してくれます。

“美味しいくじゅう”大集合！

くじゅうの魅力がたくさん詰まった魅力満載の2つの食材を紹介します。野菜嫌いな子どもたちも笑顔で食べられます。

食べて感じる！
くじゅうの食の魅力



「ブルーベリー」

寒暖の差が大きい気候と火山灰土の酸性土壌を持つくじゅうはブルーベリーにとって最適な環境です。「ベリージュファーム」では、大地の恵みをたくさん受け、丹精込めて育てられたブルーベリーを食べることができます。



「高原野菜」

サニーレタスやごぼう、にんじん、大根や里芋などの美味しい野菜がたくさんあります。高原野菜は九重の各所でお求めいただけます。キャンプのお昼ご飯やお土産におすすめです。

これらの他にも乳製品など、くじゅうには美味しい食べ物がたくさんありますので、たくさん食べて高原の恵みを存分に感じてください！

ブルーベリー
から感じる！
大地の恵みと
ふるさとへの愛

地元愛あふれるご夫婦が営むブルーベリー農園では、無農薬栽培で育てられたブルーベリーを使用したジャムやピザを楽しめます。農園では約50種、1,200本のブルーベリーの木が育てられており、秋にはブルーベリーの木の紅葉が楽しめます。

12月～3月は営業に再開に向けて、2tのチップを農園に敷き詰めたり、木の剪定を行ったりと、最高のブルーベリーを届けるために、朝早くから夕方まで作業して準備をしています。

くじゅうの特別な環境下で育った大地の恵み、ふるさと愛が詰まったブルーベリーを、是非、味わってみてください。

☆営業期間： 4月～11月（AM10:00～PM17:00）

☆定休日： 毎週水曜日

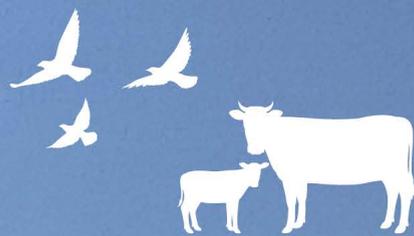
☆所在地： 玖珠郡九重町野田3285

TEL： 0973-78-8018（農園）

FAX： 0973-78-8006



自然満喫プラン



“自然スポーツ”を楽しめ！
人との出会いを楽しみ、温泉で安らぐ

四季を楽しむ！

スポーツと
人との出会い



四季を通じて様々な自然満喫プランを楽しめます。

春

朗らかな日差しと春風を楽しみながら、友人や大切な人とキャンプを通して感動の時を楽しみませんか。

☆場所：九重グリーンパーク泉水キャンプ村
☆予約・お問合せ：0973-79-3620

夏

くじゅうの夏は涼しく、様々なクロスカントリーコースやロードコースがあります。走った後は、冷たい温泉「寒の地獄」で汗を流しませんか。

☆千町無田マラソンコースのお問合せ：0973-76-3150

秋

美しい山肌をもつくじゅう連山は様々な名所があります。登山をしながら多くの人との交流をしませんか。

冬

くじゅうにはスキー場があります。スキーやスキースクールを通じてインストラクターとの交流やスキーの上達を楽しみませんか。

◀ 九重プロスキースクール



冷泉で安らぐ！

山奥の隠れ家を満喫

寒の地獄旅館では、温泉・冷泉のどちらでも入浴でき、飲泉も可能です。

歴史を感じさせる木造の建物で、江戸時代末期の嘉永2年の開湯以来、186年の歴史を誇ります。雰囲気のある和室と囲炉裏があり、大人の方には懐かしさを、子ども達には新しさをお届けし、世代を問わずに楽しんでいただけます。

豊後牛などの地元の特産品を用いた美味しいお料理やお酒も楽しめます。

☆場所：玖珠郡九重町田野257
☆予約・お問合せ：0973-79-2124



五感”で感じる！超魅力的なくじゅうの自然満喫プラン企画担当者

「五感”で感じる！超魅力的なくじゅうの自然満喫プラン」は「令和2年度(補正予算)国立公園・温泉地等での滞在型ツアー・ワーケーション推進事業」により実施した、阿蘇くじゅう学びのツアーに参加した大学生が構成を担当しました。

企画担当者(順不同)

立命館アジア太平洋大学
宍戸美優、QIU Zhuolin

日本文理大学
松原令果、丸尾流星、栗坂太陽

別府大学
大野神奈、外山一枝

大分大学

樋口聖真、青山まゆき、森琢磨、宮本凜音、新村大樹、和田夏、松下涼音

阿蘇くじゅう国立公園の自然を守る皆さん



自然観察指導員
伊東博光さん



自然観察指導員
伊東都茂子さん



自然観察指導員
安藤俊二さん



センター長
種村英大さん

NPO 法人
グリーンインストラクターおおいた



日本自然保護協会



長者原
ビジターセンター



理事
赤峰佐代子さん



代表理事
増田啓次さん



代表
川野智美さん



リーダー
阿部秀幸さん



指原孝治さん

九重の自然を守る会



NPO 法人
くじゅうネイチャー
ガイドクラブ



一般財団法人
セブン-イレブン記念財団九重ふるさと自然学校



だんご汁の作り方を
教えていただきました。
おいしくいただきました。



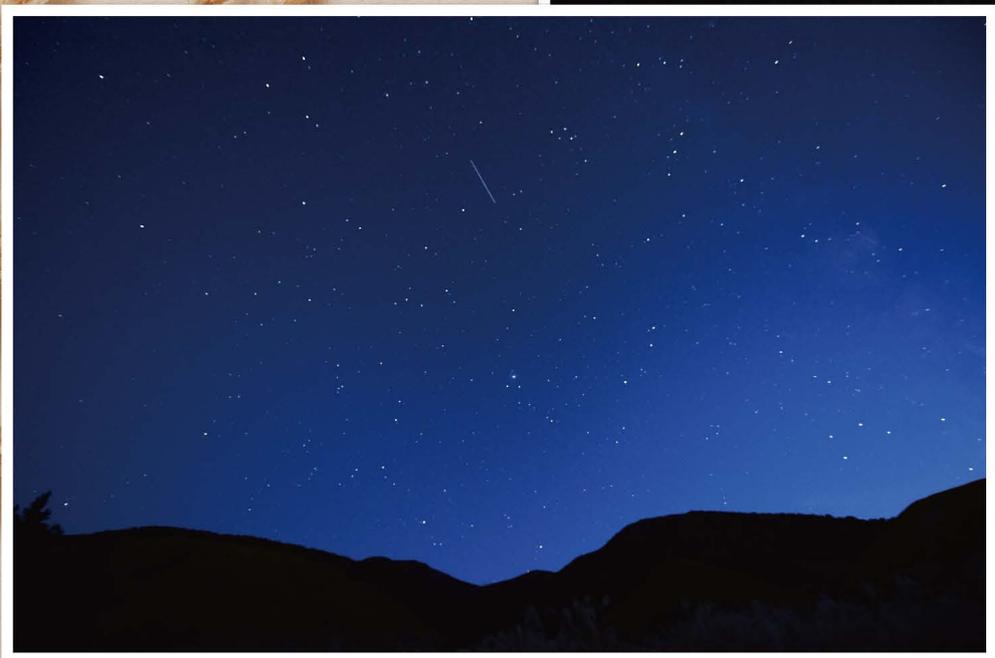
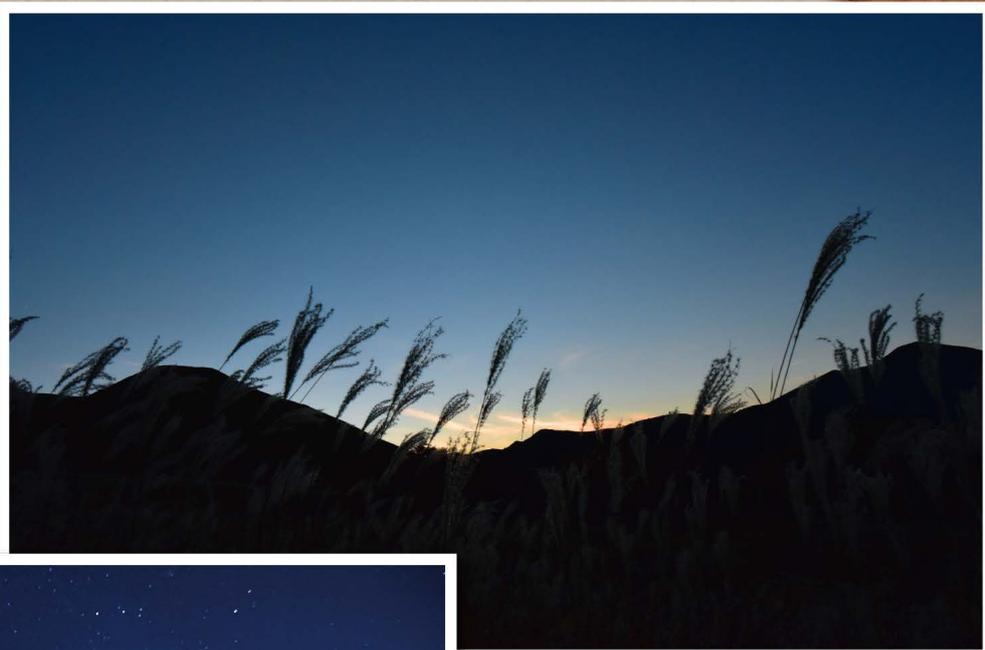
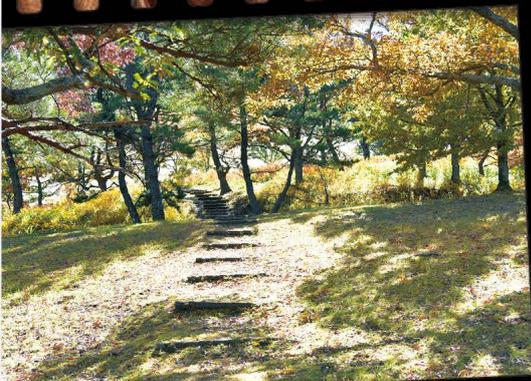
九重町食生活改善推進協議会の皆さん



石窯ピザとブルーベリー ベリージュファームの皆さん



畑で採れたてのブルーベリーを使った
ジュースとピザです。
フレッシュでとてもおいしかったです。



当リーフレットは、一般財団法人環境イノベーション情報機構「令和2年度（補正予算）国立公園・温泉地等での滞在型ツアー・ワーケーション推進事業」に採択され、実施したツアー（主催：NPO 法人大分県協育アドバイザーネットワーク、企画・協力：NPO 法人スクール・アドバイス・ネットワーク）に基づき作成されました。当リーフレット内容について誤謬などあれば、大分県協育アドバイザーネットワークまでお問い合わせください。

